

わたしの 妊娠報告書

記載日 2019年 9月13日

おめでた宣言日	2019年 7月
年齢 (40) 歳	平成 (2007) 年 (8) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (5) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA.での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (34) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 旦那が単身赴任でほとんども家に居ませんでしたが、その時の時の私の気持ちや考えを旦那にちゃんと伝えていました。
- 生活のためにアレもコレもというお米のタイプじゃなかったのび体質改善という意味で今の自分に何かプラスになるものを出来る事とストレスにならぬ範囲で行った。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

39歳からの不妊治療で、体外受精の試みでスタートしました。
タイミング法をしばらく原因は何も調べてもらい、結局原因不明。
人工授精を1回しましたが着床せず。体外受精にステップアップしました。
1回目の凍結胚移植では着床しなかったが、育てたが流産したため、2回目の
移植で妊娠したみたいです。

その他 (通院・治療費・家族など)

両親や姉には、不妊治療のことを話していたので、理解してもらって
いたのは心強かったと思います。
通院も家から近い方だったので、その負担もよく私にはとても
良い環境でした。

治療中の方へのアドバイス

- 薬が増えたとくとも何もいなくてもストレスが増していったのがよくある。
「飲まずきゃ！」と思うと負担。何の薬が増えた時に院長先生から言われた
「時間は決まっている。1日3回、思い出した時に飲む。下はいいので大丈夫
ように飲んで下さいね」と、私にピッタリな言葉でした！
- エストラジールは汗をかくとかゆくなるので、夏場は私は無理に思い、2回目の移植が上手く
いかないと、夏〜秋までお休ませようかと考えていました。これは何回もやり終わるかとか
お休ませようとか自分なりに回数を決めて進めていきました。
スタッフへのご意見など
どんなに忙しい中でも、中山院長先生は「何か質問はありますか？」と私の声にも
丁寧に最後まで話して、お優しい、いただきおかげさまで。
重富先生もリリしいのでおかげさまで。
スタッフの皆さんの笑顔が気持ち良かったです。チームワークが素晴らしい！
本当にありがとうございました。